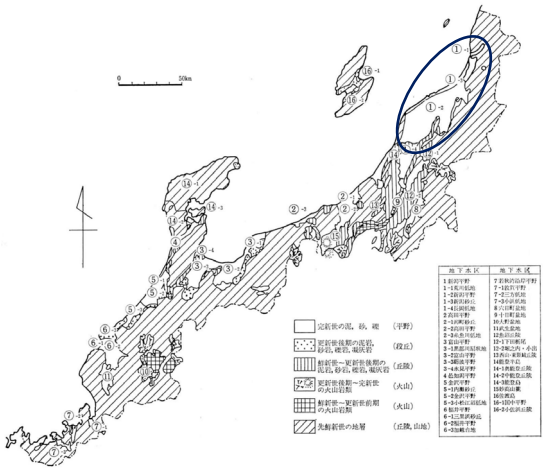
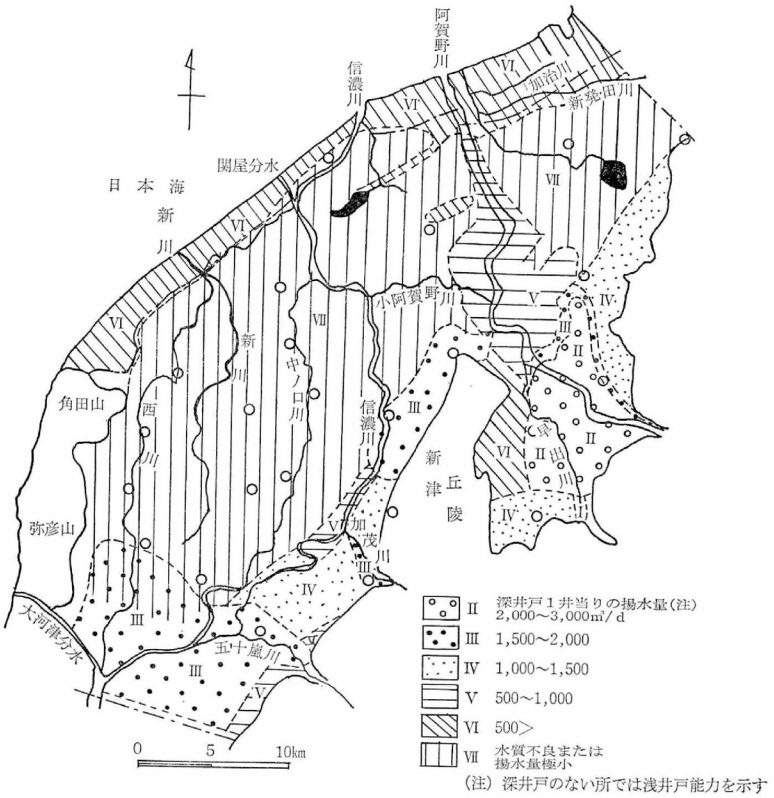
1.新潟平野



地形・地質

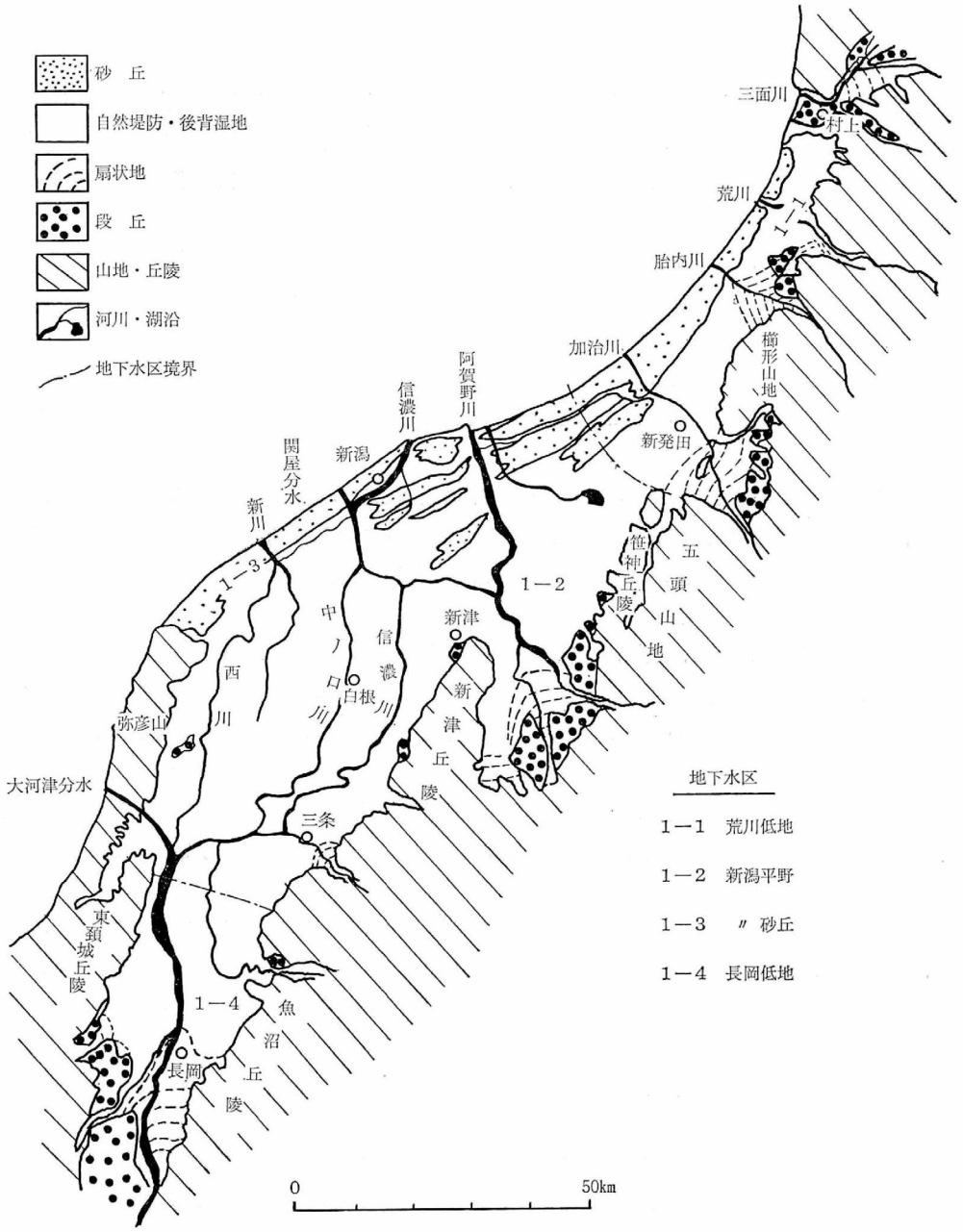
新潟平野は本州・日本海側で最大の平野で，平野の大部分はきわめて低平です。平野北部の河川は，山地を出てから河口までの距離が短く，扇状地が発達しています。阿賀野川・信濃川本流は各河川の河口は，浜堤・砂丘が発達し、広大な後背湿地が形成され，平野の中には旧河道・自然堤防があり，その間に氾濫原が広がっています。



深井戸揚水量地域区分図（新潟平野地区）

地下水

地域を次の４つに区分してまとめています。1-1：扇状地が発達する荒川地区，1-2：阿賀野川や信濃川流域の低平で広大な新潟平野，1-3：角田山以北の日本海岸に沿って発達する新潟砂丘，1-4：長岡市街地から信濃川・渋海川沿いの長岡低地



新潟平野の地形と地下水区

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）